

## 庄内地域における「魅力ある学校」づくり計画についてよくある質問と答え

## &lt;全体に関すること&gt;

## ○義務教育学校について

質問	回答
義務教育学校とは何ですか。	<p>「学校教育法等の一部を改正する法律（平成28年（2016年）4月1日施行）により創設された新しい種類の学校です。1年生から9年生までの児童生徒が通い、1人の校長のもと、全ての教職員が一体となって「めざす子ども像」などを共有し、義務教育9年間で一貫した教育課程を編成・実施します。</p> <p>令和元年度（2019年度）時点、全国で94校あります。</p>
指導区分が「4-3-2」になると聞きましたが、現行の「6-3」とは何が変わりますか。	<p>（仮称）庄内さくら学園と（仮称）南校では、義務教育9年間で、発達段階に応じた柔軟な学年段階として3つに区切り、第1段階を1年～4年生、第2段階を5年～7年生、第3段階を8年～9年生と設定します。</p> <p>現行の6-3制のもとで、4-3-2の区切りを設ける理由は、まず、全国的な傾向として、6-3制が導入された昭和20年代と比べ、子どもの身体の発達が2年～3年ほど早くなっていることが挙げられます。</p> <p>また、各種調査によると、いじめの認知件数や不登校児童生徒数、暴力行為の加害児童生徒数が中学1年生になったときに大幅に増えるなど、児童が小学校から中学校への進学において新しい環境での学習や生活に不応を起す、いわゆる「中1ギャップ」が指摘されています。このギャップを緩和して段階的に乗り越えていくことがより好ましいと考えています。</p> <p>そこで、義務教育学校では、9年間を通じて一貫性のある指導を行うとともに、区切りを設け、段階ごとに「つきたい力」や具体的な「目標」などを設定し、各段階に応じた教育活動の工夫や充実を図ることで、「確かな学力の向上」や「豊かな人間性の育成」などに取り組みます。</p>

## ○通学区域・通学路について

質問	回答
通学区域の変更にかかる経過措置について、きょうだい関係への配慮はありますか。	<p>令和2年(2020年)4月以降のきょうだい関係に関する経過措置は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・兄弟が庄内さくら学園中学校に通学する場合、希望すれば、弟妹は庄内さくら学園中学校へ入学できるものとする。</li> <li>・兄弟が第七中学校に通学する場合、希望すれば、弟妹は第七中学校へ入学できるものとする。</li> <li>・弟妹が庄内さくら学園中学校の新1年生に入学するときの、第七中学校に通学している兄弟の庄内さくら学園中学校への指定校変更は認めない。</li> <li>・弟妹が第七中学校の新1年生に入学するときの、庄内さくら学園中学校に通学している兄弟の第七中学校への指定校変更は認めない。</li> </ul>
家のすぐ近くに第七中学校がありますが、庄内さくら学園中学校ではなく第七中学校へ通学することはできますか。	<p>現在、島田小学校区かつ第七中学校区にお住いのお子様は、令和2年度(2020年)の新中学1年生から庄内さくら学園中学校へ通学することとなります。なお、進学先を選ぶことはできません。</p> <p>通学距離が長くなり、ご不便をおかけすることになりますが、将来の義務教育学校の設置を見据え、庄内さくら学園中学校の開校をもって分割校を解消し、庄内さくら学園中学校区と第七中学校区として小中連携を進めていきたいと考えています。</p> <p>なお、庄内さくら学園中学校では、(仮称)庄内さくら学園の開校を見据え、先行して、英語教育とICT教育の充実に取り組みます。</p>
通学距離が長くなるのでスクールバスを運行してほしい。	<p>市内の他の小中学校の通学距離と比較して著しく長いとは言えないため、スクールバスは運行しません。(仮称)庄内さくら学園の通学距離は最長で約1.4キロメートルとなる想定です。</p> <p>参考に、市内の小学校で最も長い通学距離は約1.6キロメートル(豊島小学校区)、中学校で最も長い通学距離は約2.6キロメートル(第一中学校区)です。</p>
通学距離が長くなるので自転車通学を認めてほしい。	<p>市内の他の小中学校の通学距離と比較して著しく長いとは言えず、また、通学の安全確保の面からも自転車通学を許可することは考えていません。</p>

質問	回答
通学路の安全確保はどのように行っていますか。	<p>現在の小学校の通学路は、「市通学路交通安全プログラム」により3年ごとに点検を行い、安全対策を講じているため、新たに通学路となる道について、関係部局と連携し、ハード・ソフト両面から安全対策に取り組めます。</p> <p>平成30年度(2018年度)は、教職員や保護者・地域住民と庄内小学校区と野田小学校区をつなぎ目となる道の点検を行い、安全対策の検討を行いました。</p>